

資料5 改良したホームページのTopページ



資料6 ホームページに追加したFAQの例

FAQ - Windows Internet Explorer

http://jswe-mizu-shiyou.com/faq.php

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) 変換 選択

お気に入り 必ず実行 必ず実行 HotMailの無料サービス 検索

FAQ

調 たいきごとにちがうからおもしろい

FAQ

▼イベント報告▼
 イベント報告ページへ

▼リンク▼
 環境省・水辺のすこやかさ計画(みずするべ)
 【あふいで川へ行ってみよう!】
 国土交通省河川局
 河川水質管理指針
 身近な水環境の全国一斉調査
 美しい山形・最上川フォーラム
 身近な水環境全国一斉調査
 みやぎの水辺のお祭り
 日本自然保護協会
 Yamanashiみずネット

Yamanashiみずネット
 WaterVoice
 WaterVoice

Q 池の濁り、は何を示しているのですか?

A 東京で水量の少ない、小さい型の池を調べた結果では、水の濁りは植物プランクトンによって、土砂・粘土質物の濁りによる濁りは見られません。池の水の透明度は白色円盤(セッキ盤)を沈めて見えなくなる深さを透明度として測定します。同じ池の透明度と植物プランクトンの量の関係を示します。

図1 都内公園池の透明度と植物プランクトン現存量の関係 (△印は水深が透明度よりも小であった場合)

植物プランクトン現存量の指標として、池水容積あたりの光合成色素クロロフィルの量を用いました。一般に、水中で生きた細胞が死する物質と透明度は対数線の関係になりますが、今回の池でもそれが成立していました。このことは、池の濁り(透明度)を支配する要因として植物プランクトン量が最重要であることを示しています。

Q 池の色は何を示しているのですか?

A 池水の色調が緑色か茶褐色かも感官を大きく左右しますが、これは偏った植物プランクトンの種類と関連しています。植物プランクトンの種類は極めて多く、しかもそれらが共存するのが一般的ですが、水の色との関係では、次の傾向があります。緑色が濃い場合は、いわゆるアオコ発生と明はれる現象で水面にアノキアノキア(藍藻)が濃密な分布をする傾向があります。この現象のメカニズムは細胞内で気泡を作るので水上性が強く水面に集積します。イカダなどが押られる緑藻類も緑色ですが、音面至上性が高くないので集積はせず、これが偏った場合は深みがかかった暗緑色に見える場合が多い。緑藻の増殖は大抵の場合では、涼しは増えますが、公園池の環境ではアノキアノキア(アノキア)の偏った増殖傾向があります。茶色に見える池の場合は大部分の例では珪藻が偏っています。珪藻はケイ酸質の殻を作り、また、黄褐色や褐色のカロテノイド色素を多く含むので、茶色から褐色に見えます。これらは水上性が弱くはないので、池の色に反映する場合は相当高濃度に増殖している場合や、低濃度の場合はほとんど見られません。

インターネット 100% 17:05

資料7 ホームページに追加したイベント報告のTop頁

イベント報告 - Windows Internet Explorer

http://jswe-mizu-shihyou.com/event.php

水環境を総合的に見る眼を養える
公益社団法人 日本水環境学会 水環境の総合指標研究委員会HP

水辺を見る 知る 学ぶ

イベント報告

平成23年度

- 2012年9月17日(土) 主催企画
公開シンポジウム
「おやかのすこやかさが指標を使ってみよう」～生きものや地域とのつながりの視点をに入れて～
- 2011年9月11日(日)
第14回 日本水環境学会シンポジウム
「多様な視点からの水環境診断(仮題)」

平成22年度

- 2011年9月17日(土) 主催企画
公開シンポジウム
「市民とともに学ぶ水環境の多様な評価」～水辺のすこやかさ指標とは?～
- 2010年9月9日(木)
第13回 日本水環境学会シンポジウム
「多様な視点からの水環境診断」～水辺のすこやかさ指標を中心～」

事例

FAQ

▼イベント報告▼
イベント報告ページへ

▼リンク▼
環境省・水辺のすこやかさ指標(みずるべ)
【本広場で開くイベントはこちら!】

国土交通省河川局
河川水質管理指針
身近な水環境の全国一斉調査
美しい山形・島上川フォーラム
身近な水環境全国一斉調査
みやぎの水辺ものがたり
日本自然保護協会
Yamanashiみずネット

資料 8 ホームページに追加したイベント報告の頁の例
(平成 24 年 3 月の公開シンポジウムの頁)

The screenshot shows a web browser window displaying the following content:

- 公開シンポジウム**
「水辺のすこやかさ指標を使ってみよう」
—生きものや地域とのつながりの視点を入れて—
- 開催日時: 2012年3月17日(土)09:30-12:30
会場: 東京大学山手会館 大会議室
主催: 社団法人日本水環境学会 水環境の総合指標研究委員会
共催: 東京大学大学院工学系研究科附属 水環境制御研究センター
<イベントチラシ>
- プログラム**
第一部
 - 09:30-09:35 開会の挨拶
日本水環境学会 水環境の総合指標研究委員会 委員長(東京大学大学院) 古米弘明
 - 09:35-09:55 公開シンポジウム「水辺のすこやかさ指標を使ってみよう」趣旨説明
山梨大学大学院 国際流域環境研究センター 風間ふたば
 - 09:55-10:15 身近な水環境への取り組み
環境省水・大気環境局水環境課 香村直世
 - 10:15-10:25 調査事例:水辺のすこやかさ指標の紹介
株式会社 共立理化学研究所 石井誠治
- 第二部
 - 10:40-11:00 富山の事例 ～神通川と身近な小水路～
元高山県立大学 安田静子
NPO法人「神通川を愛ふ会」 総野恭孝, 津田伸也, 浦出義一
御里の泉の会 中島晴美
 - 11:00-11:20 都内の事例 ～戦った隅田川を歩いて～
東京都環境局 風間真理
 - 11:20-11:40 山梨の事例 ～甲府市内河川の生き物調査～
やまなし淡水生物研究会
 - 11:40-12:00 福岡の事例 ～遠賀川とその支川～
北九州市立大学 原口公子
 - 12:00-12:30 総合討論
- ポスター発表

On the right side of the page, there is a sidebar with the following elements:

- ぜんごく!**
調査事例
「いちごごとにちがうからおもしろい」
- F.A.Q.**
よくあることについてはこちら
- ▼イベント報告▼**
イベント報告ページへ
- ▼リンク▼**
環境省・水辺のすこやかさ指標(みずしるべ)
「水辺で川へ行ってみよう!」
国土交通省河川局
・河川水質管理指針
・身近な水環境の全国一斉調査
美しい山形・最上川フォーラム
身近な水環境全国一斉調査
みやぎの水辺のつながり
日本自然保護協会
Yamanashiみずネット
- WaterVoice**
みずネット

At the bottom of the page, there are navigation links: [プライバシーポリシー](#), [利用規約](#), [このサイトの使い方](#), [運営者について](#), [ダウンロード](#).